

# 八戸市こどもモニター制度 (仮称)はちのへ創生総合戦略の策定に係る アンケートの概要

アンケートの実施結果は以下のとおりでした。  
こどもモニターのみなさん、ご協力ありがとうございました。

## 概要

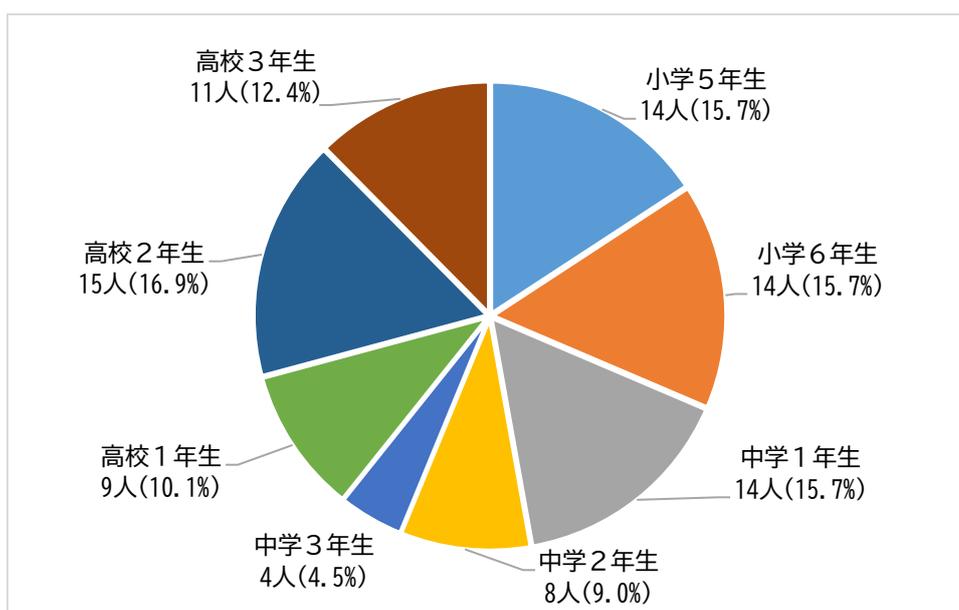
- 1.実施期間：令和6年10月18日（金）～令和6年10月31日（木）
- 2.回答者数：89人
- 3.回答率：89%（89人/100人）
- 4.実施方法：インターネットによるモニター調査
- 5.担当課：八戸市 総合政策部 政策推進課

## ■ アンケート結果概要

※問1～問3は個人を問う設問ですので、省略いたします。

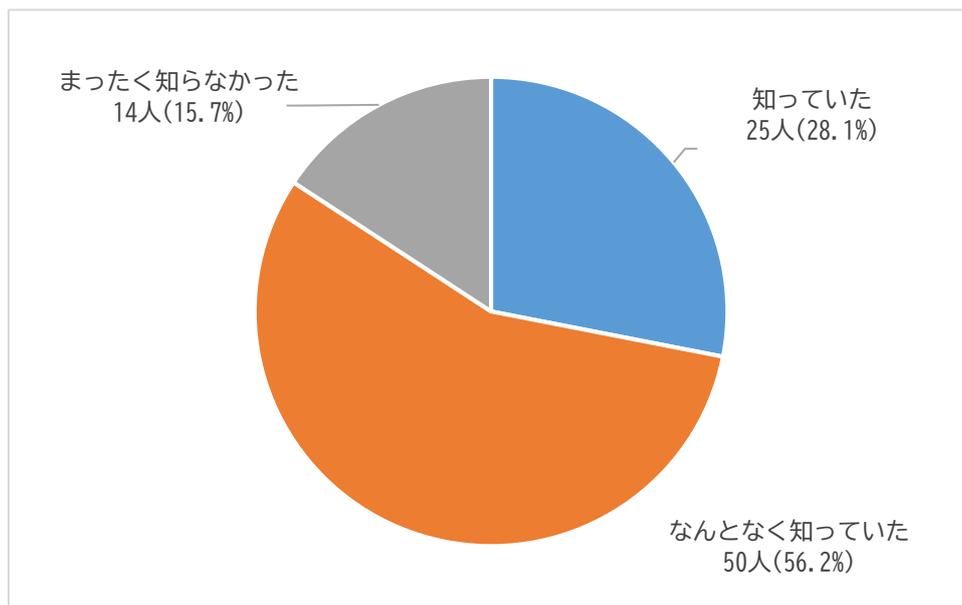
### 問4 あなたの学年を教えてください。【1つえらぶ】

➤ 今回、アンケートに答えていただいた方の年代は、下の円グラフのとおりです。



**問5 八戸市の人口がどのくらい知っていましたか。【1つえらぶ】**

- 八戸市の人口について、「知っていた」と答えた人は25人(28.1%)、「なんとなく知っていた」と答えた人は50人(56.2%)でした。また、「まったく知らなかった」と答えた人は14人(15.7%)でした。
- 多くの人が八戸市の人口について、知っていることがわかりました。
- また、学年が上がると、人口について知る人の割合が増えていくことがわかりました。

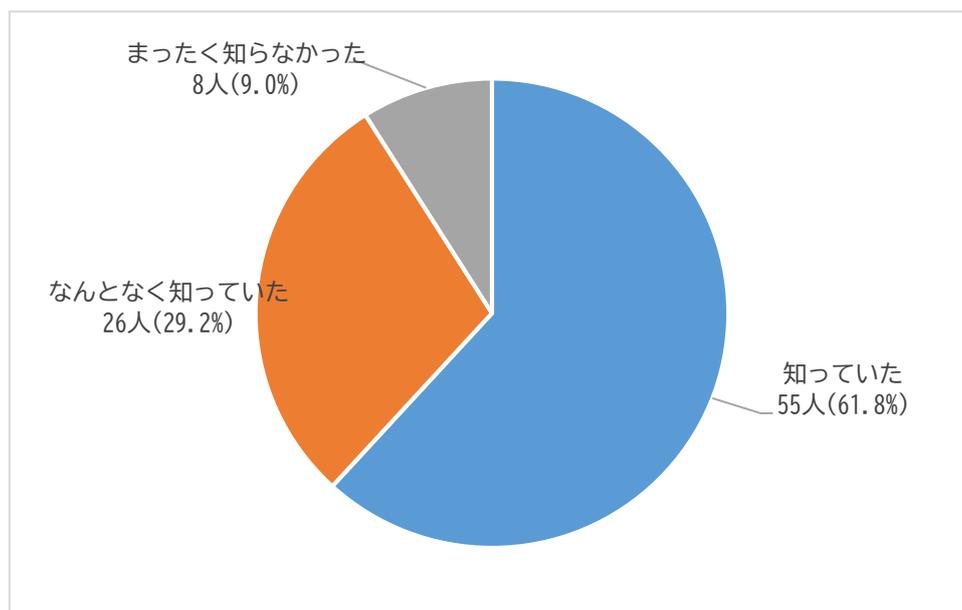


人口の認知度の割合（年代別）

	小学生	中学生	高校生
知っていた	6人(21.4%)	10人(38.5%)	9人(25.7%)
なんとなく知っていた	13人(46.4%)	14人(53.8%)	23人(65.7%)
まったく知らなかった	9人(32.1%)	2人(7.7%)	3人(8.6%)

**問6 八戸市の人口が減少し続けていることを知っていましたか。【1つえらぶ】**

- 八戸市の人口が減少し続けている現状について、「知っていた」と答えた人は55人(61.8%)、「なんとなく知っていた」と答えた人は26人(29.2%)でした。また、「まったく知らなかった」と答えた人は8人(9.0%)でした。
- 多くの人が八戸市の人口が減少し続けていることについて、知っていることがわかりました。



人口減少の認知度の割合（年代別）

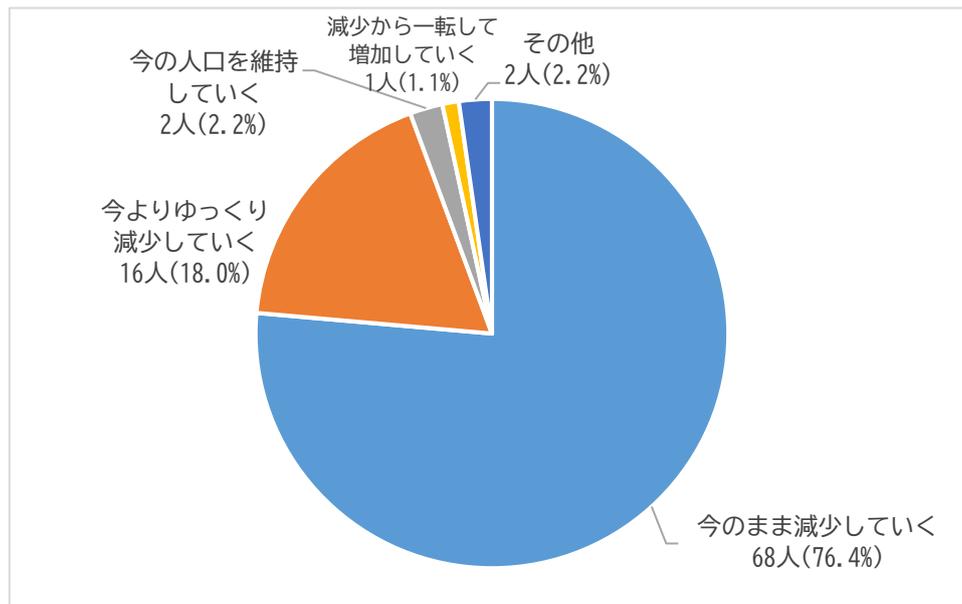
	小学生	中学生	高校生
知っていた	11人(39.3%)	20人(76.9%)	24人(68.6%)
なんとなく知っていた	10人(35.7%)	6人(23.1%)	10人(28.6%)
まったく知らなかった	7人(25.0%)	-	1人(2.9%)

問5「八戸市の人口がどのくらい知っていましたか。」との関連性

	問5「八戸市の人口がどのくらい知っていましたか。」		
	知っていた	なんとなく知っていた	まったく知らなかった
知っていた	21人	33人	1人
なんとなく知っていた	3人	17人	6人
まったく知らなかった	1人	-	7人

**問7 八戸市の人口は、今後どのように変化していくと思いますか。【1つえらぶ】**

- 八戸市の今後の人口の変化について、「今のまま減少していく」と答えた人は68人(76.4%)、「今よりゆっくり減少していく」と答えた人は16人(18.0%)、「今の人口を維持していく」と答えた人は2人(2.2%)、「減少から一転して増加していく」と答えた人は、1人(1.1%)、「その他」と答えた人は2人(2.2%)でした。
- 9割以上の人々が、八戸市の人口は減少していくと予想しております。



人口減少の認知度の割合（年代別）

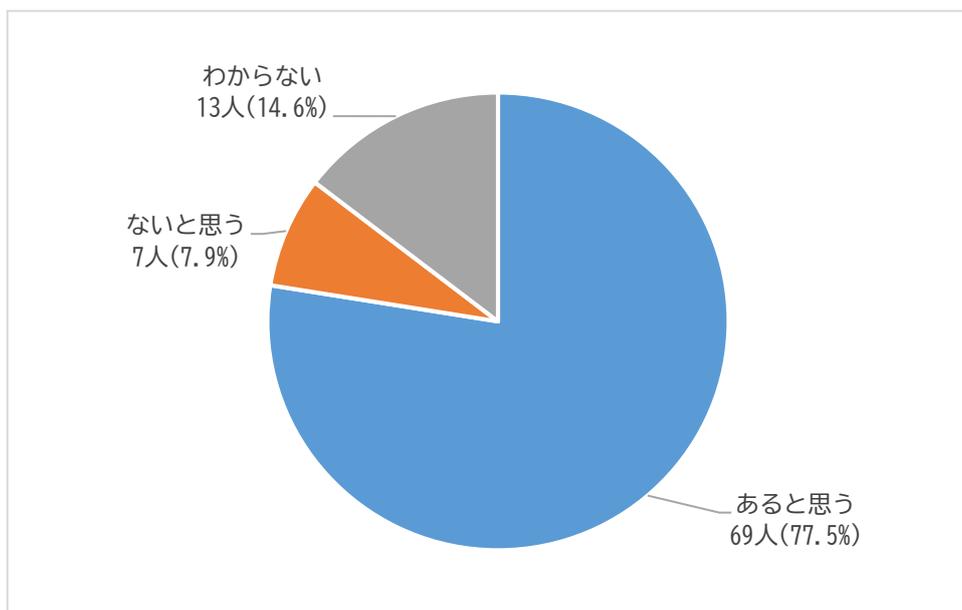
	小学生	中学生	高校生
今のまま減少していく	15人(53.6%)	23人(88.5%)	30人(85.7%)
今よりゆっくり減少していく	9人(32.1%)	2人(7.7%)	5人(14.3%)
今の人口を維持していく	2人(7.1%)	-	-
減少から一転して増加していく	1人(3.6%)	-	-
その他	1人(3.6%)	1人(3.8%)	-

問5「八戸市の人口がどのくらいか知っていましたか。」との関連性

	問5「八戸市の人口がどのくらいか知っていましたか。」		
	知っていた	なんとなく知っていた	まったく知らなかった
今のまま減少していく	23人	37人	8人
今よりゆっくり減少していく	1人	11人	4人
今の人口を維持していく	-	1人	1人
減少から一転して増加していく	-	1人	-
その他	1人	-	1人

**問8 現状のまま、人口減少が進んでいった場合、あなた自身の生活に影響があると思いますか。【1つえらぶ】**

- 「あると思う」と答えた人は69人(77.5%)、「ないと思う」と答えた人は7人(7.9%)、「わからない」と答えた人は13人(14.6%)でした。
- 多くの方が人口減少によって、自身の生活に影響があると感じていることがわかりました。



**問5 「八戸市の人口がどのくらいか知っていましたか。」との関連性**

	問5「八戸市の人口がどのくらいか知っていましたか。」		
	知っていた	なんとなく知っていた	まったく知らなかった
あると思う	19人	41人	9人
ないと思う	1人	4人	2人
わからない	5人	5人	3人

### 問9 問8のように答えた理由は何ですか。【1つえらぶ】

➤ 問8で、現状のまま人口減少が進んでいった場合、あなた自身の生活に影響があるかに対して、「あると思う」、「ないと思う」、「わからない」のそれぞれの回答における理由は次のとおりでした。

#### ■「あると思う」と回答した人の理由

- 市内の商業施設がどんどん減るから。(同様意見 他7件)
- 八戸で働く人も少なくなると思うから。(同様意見 他5件)
- 税金の関係や欲しい施設を建てて貰えなくなると思ったから。
- 八戸地区で有名な漁業を受け継ぐ人が減り、漁獲量の確保ができないと魚介類の値段が高騰し、経済的な負担が出ると思うから。
- 人が少なくなると過疎化が進み、教育や医療などの税金で賄う公的サービスに影響が出ると考えたから。
- 人口が減る事で税金が減り制度などの整備が行き届かなくなってしまうことで、人口の流出が加速してしまうと思うから。
- 将来の就職先として八戸は考えられなくなると思うから。
- いずれ進学して私自身は八戸から離れたとしても家族は残ったままで今後介護が必要になった際には人手が足りないゆえに戻ってこないと行けなくなるかもしれないから。
- 単純に税収が減ることで、市からの補助金などのコストカットによって公共設備の管理が不十分になる可能性があると考えたから。
- 僕らが年を取った時年金の量が減るかもと聞いたから。
- 人口が減ってしまっは多岐にわたる従業員の方がいなくなってしまっ消費者として自分自身の買い物や配達などして下さる方が減ってしまうと考えたから。
- 人口が減るということは必然的にあらゆるコトの一人あたりの負担が多くなるということですから、なにかしら影響はあるだろうと推測したまでです。
- お年寄りが増え、働き手が減り、町が衰退し建物がどんどんなくなり遠くまで買い物に行かなければいけなくなると思ったから。
- これ以上街が廃れたら、行く意味を見いだせず八戸に帰ってくる頻度が減ると思う。
- 住民税などの税収が減るので、公共サービスの質が下がり得るから。
- 娯楽の店や飲食店、塾などが減ってしまうから。
- 八戸の仕事が減っていき、経済が回らない。
- 暮らすのにひと苦労しそうだと思ったからです。
- 農家の後継者不足等が起こる可能性があるから。
- 若い人が減少してる現実と新しい命の誕生が減少している現実で、社会の成り立ち

にバランスが取れない。

- 娯楽施設が減り遊ぶところがなくなったり、学校の生徒数が減って存続が難しくなったりすると思うから。
- 人口が少なくなってしまうことで商業が衰退してしまい買い物などする際にわざわざ遠くに行かなくてはならないなどの手間がかかってしまうから。
- 地域の活動が減少していくから。
- 若い人が県外に行くため。
- 団体スポーツやスポーツの人口が減ると楽しくなくなるから。
- 必要な施設がなくなるから。(病院などが減るのではないかと思ったから。)
- たくさんの人と関わることがなくなるので、社会に出た際に人間関係がうまくできないと思う。
- 県産品の野菜などが食べられなくなると思ったから。
- 将来、税金などの支払いがどんどん増えると思う。
- 人手不足による雇用形態の変化など、社会のあり方がかなり変わり、自分の生活にも影響があると思うから。
- 消費者、生産者・働き手がなくなるので、企業の倒産や、閉店すると影響がでる。
- 今ある様々な施設がなくなって、近場または市内でできていたことができなくなったり時間がかかったりして不自由になるが増えると思うから。
- 人がいなくなると働き手も消費者も減るので、経済活動が疎かになると思うから。
- クラスの人数も減って行って、交流できる人数や友達も減って行く可能性があるから。
- 過疎化が進み、社会保障を維持できなくなると思うから。

#### ■「ないと思う」と回答した人の理由

- 現在進行系で人口が減少していても自分には何も影響がないので、このままのペースで人口が減少するなら自分が県外に行くまでに人口の減少が原因での影響が自分に出てくるとは思えないから。
- 少子高齢化が進んでいるけれど、機械化も進んでいるから。
- 将来八戸を出る予定があるから。
- 人口が減っても自分には関係無いと思うから。
- 一人で活動しているから。
- 青森県に住んでいないから。
- 自分の生活には何も支障をきたさないから。

#### ■「わからない」と回答した人の理由

- 将来のことはわからないから。(同様意見 他3件)

- 自分が将来どこに住んでいるかわからないから。(同様意見 他3件)
- あまり想像できないし、青森県の人口減少が進んでも、他県から来る人が来ると思うから。
- どう影響が出るかわからないから。
- 自分に関わりがない人もいるから。

**問10 八戸市の人口を増やすためには、どのような策が必要だと思いますか。**

**あなたのアイデアを教えてください。**

➤ 八戸市の人口を増やすための取組について伺った結果、以下のアイデアやご意見をいただきました。

- 子育て支援（同様意見 他13件）
- 大型商業施設をつくる（同様意見 他7件）
- 魅力的な情報の発信、八戸市のPR（同様意見 他8件）
- 魅力的なまちづくり政策（同様意見 他2件）
- イベントの開催（同様意見 他5件）
- 子どもや親に対する援助をもっと良くすることで、親が子どもを産む時に金銭のハードルがさがり人口が増えるのではないかと思います。そして八戸市にもっと良い企業が増えれば、就職の為に県外に行く人が減って人口が増えるのではないかと思います。
- もっと子ども達のことを考えた政策をするべきだと思う、例えば大学進学のためのお金など。
- 住みたいと思う場所になる。IKEAやイオンなど大きなお店が出来て、働く場所も増えて、旅行でくる外国人にも八戸ならではの体験や旅館、沖縄のようなりゾート、遊園地があればいい。
- 観光地などをもっと有名にして訪れた人を住ませる。
- 大型商業施設の誘致、廃校などの活用、移住してきた人への歓迎制度の整備。
- 若者が住みやすいまちづくりを行うこと。
- 八戸に住み続けたり、移住しても良いと思えるような生活の援助(未就学児の保育園料無料やはっち以外の子供達が遊べる場所、小学生等が遊べる無料の場所、建物)が必要。
- 子供のアイデアを聞く。
- 東京に欲しいものがあるから私は大きくなったら東京にいきたい。八戸にも欲しいものがあればいい。
- イオンモールを中心街に作る。または八戸駅前にイオンモールを作る。
- 企業誘致をして、八戸に会社を作ってそこで働くためにお試しで移住してもらう。その滞在期間で八戸の魅力をPRし、半永久的に定住してもらえるようにする。
- 近代的な中心街や駅前にするとより住みたくなると思う。現状、自分も含め友達や周りの大人もだが、正直中心街はなにもないし、意地悪な質問かもしれないが、都会か田舎かと聞いたら田舎と答える人の方が多いように感じる。しかし、まずは今住んでいる八戸市民を大切にしてお外に出さないようにすることが必要であると考え。そのためもちろん沿岸部の豊かな自然を守るのは大切だが、駅前や中心街など

においては、積極的に商業施設の建設を進めるべきだと思う。資金をどこから集めるかという問題ももちろんあり、一筋縄ではいかないことは重々承知だが、八戸市には有力企業も多数あるため協賛金を募るのは可能であると考えている。

- これからの日本を支える若い方が増えるように若年層が住みたくなる建物や施設を増やす。
- 子育ての環境改善が必要。主に教育やスポーツ関連では他の地域より選択技が少ない。例えば塾の種類が限られている、スポーツクラブチームが少ない等々。高学年から中高生の年齢層の教育関連では勉強もスポーツも選べる幅は少なく都会地域との勉強格差を感じます。中高はやりたい事があると他県に行くのが現状で、人口減少につながる原因の1つかと思います。
- 移住者キャンペーン、イベント、みんなが過ごしやすいまちづくり。
- 住民税を安くする。
- 市の人口を増やすためには、市の魅力をアピールすることが必要だと思う。今の八戸市は、市の魅力についてアピールをするときに、よくイベントを開催しているように感じる。これはとても良い手段だと思う。しかし、「普段は人のいない場所」で「誰かを招いて」開催するイベントに限っては、市の活性化ないし人口を増やすためには、あまり有効ではないと考えている。手話に関する具体例を出しながら理由を説明すると、「普段は人のいない場所で」「誰かを招いて」開催するイベントでは、「一時的に」多くの方が「集まる」ことが期待できる。例えば、これを書いている20日には、「手話しゅわフェス」というイベントが「八戸市公会堂（旧称で申し訳ないです）」で「著名人を招いて」行われています。こうすることで、「10月20日に」多くの方が「公会堂に集まる」ことが期待できる。しかし、市内がにぎわうというのは「日常的に」多くの人々が行き交っている状態を指すのであって、「一時的に」多くの方が「集まる」のはこれに当てはまらないと思う。ましてや人口を増やすというのは多くの人々がそこに「住み続ける」ことであって、多くの方が「集まる」ことは「住み続ける」ことに繋がりにくいとさえ思う。そのため、イベントを開催するのであれば、「普段から人のいる場所で」「誰かのところに行って」開催するべきだと思う。これは、「誰か」がこれから八戸市に「住み続ける」ことが期待できる。例えば、「手話講座」のようなイベントが、市内の希望する「小中学校で」「在籍する生徒に対して」行われていると聞いている。こうすることで、「手話に関心を持った生徒」がこれからも八戸市に「住み続ける」ことが期待できます。僕はこのイベントを市内すべての小中学校で開催するべきだと思う。ここまでの僕の考えをまとめると、市の活性化ないし人口を増やすためには「特別な」イベントはあまり有効ではなくて、「普段に直結した」イベントをより多く開催するべきだと僕は思う。例えば、具体的には、手話について、「手話講座」のようなイベントを市内すべての小中学校で開催するべきだと思う。

- 次の世代のことを見据え、教育に力を入れる。進学などで一度地元を離れた若者が子育てのために八戸に戻ってきたいと思えるような環境づくりをすることで、若い世代の人口が増えると思う。
- プラネタリウムだけではなく児童科学館を現代に合わせてすべて新しくする。公立中高一貫校を設立するなど、県と協力して県外にもアピールできる長所をつくらなければ人口は増えないと思う。
- バス電車ともに交通の便を良くする。映画館なども市内にあると学生を始めとしてすごく利用が増えると思う。
- 外部から移住してくる人に向けての補助金、子育て補助金などを創設・拡充し日本全国で広報する。
- 1つの家庭で何人もの子供の育児をするということが、金銭的な観点などから難しいと判断をする家庭が多いということを踏まえて何か政策をしていかなければならないと思うが、私の年齢もありどのような策があると楽かのようなものが思い当たらない。
- 空き家（住める様な家）を利用して価値を生み出し、他県、又は外国人からも活用してもらうなど。
- 外国人労働者を増やす。
- 駅をもっと活用して、水族館などを強化して人を呼ぶ、新しい施設で呼ぶ。
- 移住プロジェクトを開催して移住者を増やしたり、出産の補助をする。
- 新生児や小学生だけでなく高校生、中学生にも給付金を出す。
- 若い人が働く場所、給与を増やす。
- 子供が遊べる場所を中心街に増やす、働く場所の確保など、八戸にまた戻ってきたい、または、八戸に住みたいと思ってもらう。
- 映画館や図書館など、人が集まって過ごせるところを充実させる。例えば、美容院、図書館、温泉など色々なお店が入った建物を建てる。
- 若い人の移住を促すために、就職、子育てがしやすい環境作りをするなど。特に、今いる人口の流失を止めるためには、会社から市内、県内出身者への優遇措置を豊富にするなど。
- 観光客を増やす。
- 市街地の空き家などを壊し、緑空間をそこに作るなど市民にとって憩いの場所を多く作る。
- 給食費の無料。
- 移住制度や移住手当を増やし、IターンやUターン、Jターンを図る。
- お店を増やす。
- 給料をふやす。
- 八戸市で働きやすい環境を作って、出ていってしまった人に戻ってきてもらう。

- バランスよく食べる。
- 移住などしやすい環境づくり。
- 地域ごとに、バランスの良い食事をウーバーイーツのように届けてくれる。
- 産業発展させる。土地の開発。
- 子供や若い人が楽しく遊べる場所やお店が増えれば良いと思う。
- 子育て世代が生活しやすいまちづくり。(公園の整備、安全管理など)
- 若者の流行にあわせたお店、映画館が市内にある事が必要だと思う。
- 子供が遊べる公園の整備。働く場所が沢山あること。家事サポーターの紹介。
- 地元での働き手を増やす。
- 健康的に過ごす。(食事、活動)

**問11 八戸市の人口が増えていった場合、どのような変化があると思いますか。**

➤ 人口が増加した場合の変化について伺った結果、以下の内容のとおりご意見をいただきました。

- 人口が増える→仕事が増える→経済が活発になる→明るい街になる（同様意見 他5件）
- 人口が増える→街などに人が増える→にぎやかなまちになる
- 飲食店や商業施設が増える→街に活気が生まれる→元気な街になる
- 使える税金が増えて楽しい商業施設などが建つ
- 人口が増える→お店が増える→観光客が増える→働く場所や収入が増える→住みやすい子育てしやすい場所になる→もっと人口が増える
- 人口が増えると働く人が増える、八戸市の生活が良くなり賑やかな街になる
- 人口が増える→スポーツなどが盛んになる→フリーブレイズなどの強化に繋がる→氷都八戸として名を馳せる街になる
- 人口が増えることで、働く人が増え、店や施設が充実することで活気のある街になる
- 人口が増える→友達が増える→収入が増える→建物が増える→ごみが増える→人気なまちになる
- 人口が増えることで、市の福祉や支援制度がより整い、他の地方都市との差別化ができ、更に人口を呼び込むことが出来ると思う
- にぎわいがふえる、観光客がいっぱいになる、活発なまちになる
- 経済活動が活発になる
- 人口が増える→都会と同じような建物が増える→便利・豊かなまちになる
- 働くところが増えるにぎやかになる豊かなまちになる
- 人口が増える→ポイ捨てが増える→汚い→ゴミ拾いのイベントを開催する→きれいになる
- 消費やお金の支出がふえる→税収が増える→様々な政策を実行してさらなる人口増加が期待できる
- 人口が増える→税収が増える→市営バスなどの値下げや社会福祉の充実→住みやすい街になる
- 活気が増える→元気になる→色々なことが盛んなまちになる
- 人口が増える→街並みが整う→街が活性化する
- 人口が増える→お金、税金収入、経済活性化の増加→景気が良くなり、市が明るく公共の施設も賑やかになる、お店や娯楽施設、スポーツ場の活性→明るい街になる
- 人口が増える→活気が増える→笑顔になる→より過ごしやすいまちになる
- バスの利用がまた増えて料金が元に戻る→公共事業に対する雇用が増える

- 人口が増える→住居が増える→商業施設等の需要が高まる→大手の店舗等出店の機運が高まる→生活に困らない町になる
- 人口が増える→資産が循環する→企業の利潤が増える→企業が増える→住む人々が増える（人口が増える）→より資産が循環する→より企業の利潤が増える→より企業が増える→より住む人々が増える（人口が増える）→（これを繰り返す）→人々が多く行き交っているにぎわいのあるまちになる
- 人口が増える→施設が増える→さらに賑やかになる→賑やかで発展しているまちになる
- 人口が増える→たくさんの市民の意見をもとに町をつくる→町が発展する→進んだ町になる
- 人口増加→交通の便が増える→娯楽施設増加→昼間人口が増え学生利用も多いまちになる
- 人口が増え、祭りなどにも活気がでて、ニュースなどで報道され、観光客が増え、八戸市を魅力的に思う人が来て、移住に繋がると思う
- 人口が増える→税収が増える→公共サービスが拡充される、補助金等を出しやすくなる→さらに人口が増える
- 店の収益が増える→店が大規模になる→活気があるまちになる
- 人口が増え、それぞれが生活に必要な物を買ひ、それぞれの会社などに利益が生まれ、働く人も増えてそれぞれにお金が行き渡り、もしかしたら今よりもお金がうまく世の中に回っていくと思う
- 人口が増える→スーパーなどの商業施設が増える→便利になる→豊かなまちになる
- 人口が増える→食べ物が増える→にぎやかになる→豊かな街になる
- 人口が増える→子どもが増える→仕事が増える(学校職員、塾、飲食店、こどもの国のような公園など)→子育てがしやすい街になる→住みたい市になる
- 人口が増える→仕事が増える→町がより魅力的になる→日本で一番発展する都市になる
- 人が増えると朝市が賑わう→まちが明るくなる→八戸に住む人が増える
- 人口が増える→若者が増える→少子化になる→賑やかなまちになる
- 人口が増える→笑顔が増える→気分が良くなる→とても明るい町になる。
- 人口が増える→家が増える→土地が減る？
- 人口が増える→店が増える→街に活気がつく→中心街が便利になる
- 人口が増える→街に活気が増える
- 人が増えると友達が増える、友達が増えると夫婦になる確率が上がる 夫婦になると子供が生まれるそして、繰り返す
- 中心街や駅の周りに飲食店が増える
- 人口が増える→商業が活性化し店が増える→お金が回って全体の賃金が上がる→働

### きやすい街になる

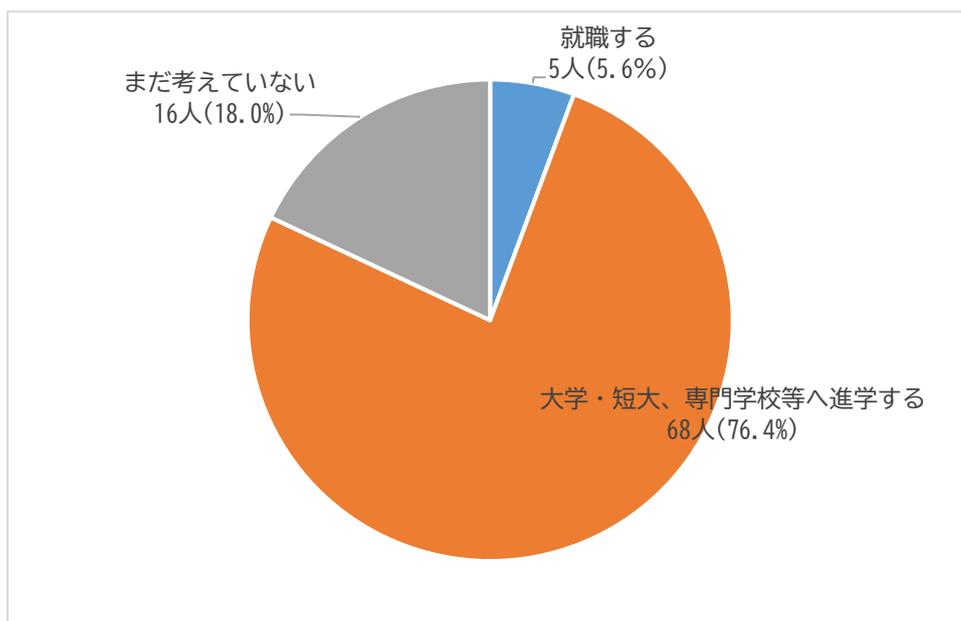
- 人口が増える→子供が増える→予算が増える→豊かな生活になる
- 生産力が上がる街になる
- 人口が増える→お店が増える→若者の多い街になる→近未来なまちになる
- 人口が増える為、出店するお店などが増え、街が活性化する
- 道路が整備される
- 人口が増える→経済が回る→店舗やサービスが増える(シャッター街が活用されると嬉しい)→観光客が増える→にぎやかで栄えたまちになる
- 人口が増える→建物が増える→工業や産業が発展する→良いまちになる
- 会社が増える-働き先が増える-お店や買い物客が増える-住みたい町になる
- 人口が増える→自分に関わる人が増える→たのしくなる
- 人口が増える→活気が増える→八戸をより多くの人に知ってもらえる
- 人口が増える→お店が増える→活気がある街になる
- 人口が増える→街がにぎやかになる→美味しい飲食店が増える→旅行客が多くなる→八戸市が裕福になる！
- 人口が増える→若者が増える→経済が活発になる→流行に乗った街になる
- 人口が増える=若い人が増えるとする→子供も増える→物がたくさん売買される？→景気がよくなる？、市のお金が増えて活気がある街になる
- 人口が増える→経済的に豊かになり、景気が潤う→新しい建物や商業施設など、観光資源が増える→まちも人も健やかで豊かなところになる
- 人口増加→食糧や水、資源、住宅、雇用などの不足→貧困や経済格差の拡大がもたらされる
- 学校の人数が増えて部活道など色々選べるようになると思う
- 人口が増える→バスや電車が多く通る→交通に不便なく過ごせる
- 人口増加→消費者増加→起業、消費等経済活動活性化→収入増加→景気アップ→栄えたまちになる
- 増える→交通の便が発達する→いろいろな場所ができる→若者も留まるまちになる
- 街にお店が増えて、他のところからもお客さんがくるようになる→お金を増やせてもっと街をよくできる
- 人口が増える→若者が増える→若者に需要のある施設ができる→ほかの県からも観光などで訪れられるまちになる
- 人口が増える→子ども、働き世代が増える→経済活動が活発になる→活気ある街になる
- 人口が増える→商業の活性化→働く場所が増える→景気が良くなる→観光地として知名度があがる
- 人口が増える→消費が増える→お金が回る→新規事業や起業が増える→雇用が創出

される→生産年齢人口が増える→若いまちになる

- お店が増える→若い人が働く街になる→活気のある街になる
- 若い人の人口が増える→企業が増える→娯楽施設などみんなが楽しめる施設が増える→便利で気持ち良く過ごせるまちになる
- 人口が増える→働く人が増える→働く場所が増える→働く人のためにお店が増える→大人も子どもも楽しいまちになる

**問12 高校卒業後の進路について、現時点で考えていることを教えてください。**  
**【1つえらぶ】**

- 「就職する」と答えた人は5人(5.6%)、「大学・短大、専門学校等へ進学する」と答えた人は68人(76.4%)、「まだ考えていない」と答えた人は16人(18.0%)という結果でした。
- 多くの人は、高校卒業後の進路として、進学を考えているようです。



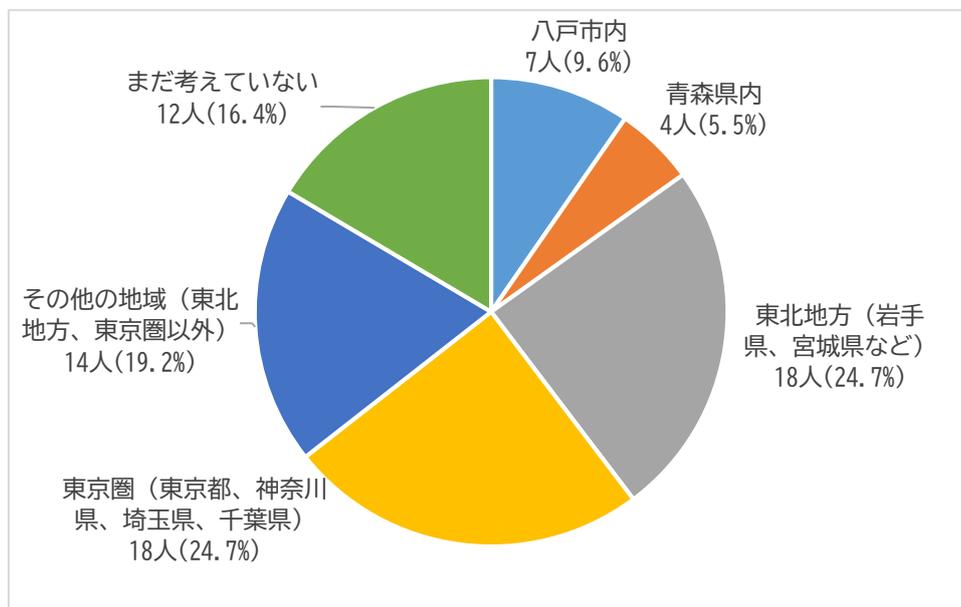
高校卒業後の進路に関する割合（年代別）

	小学生	中学生	高校生
就職する	2人(7.1%)	1人(3.8%)	2人(5.7%)
大学・短大、専門学校等へ進学する	13人(46.4%)	23人(88.5%)	32人(91.4%)
まだ考えていない	13人(46.4%)	2人(7.7%)	1人(2.9%)

問13 問12で「大学・短大、専門学校等へ進学する」、「就職する」と答えた人にお聞きします。（「まだ考えていない」、「その他」と答えた人は回答不要です。）

進学や就職を希望する地域について教えてください。【1つえらぶ】

➤ 問12で「大学・短大、専門学校等へ進学する」、「就職する」と答えた73人に、進学・就職希望先について伺った結果、「八戸市内」と答えた人は、7人（9.6%）、「青森県内」と答えた人は、4人（5.5%）、「東北地方（岩手県、宮城県など）」と答えた人は、18人（24.7%）、「東京圏（東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県）」と答えた人は、18人（24.7%）、その他の地域（東北地方、東京圏以外）と答えた人は、14人（19.2%）、「まだ考えていない」と答えた人は、12人（16.4%）でした。



	小学生	中学生	高校生
八戸市内	2人(13.3%)	3人(12.5%)	2人(5.9%)
青森県内	-	2人(8.3%)	2人(5.9%)
東北地方（岩手県、宮城県など）	4人(26.7%)	5人(20.8%)	9人(26.5%)
東京圏（東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県）	4人(26.7%)	5人(20.8%)	9人(26.5%)
その他の地域（東北地方、東京圏以外）	-	4人(16.7%)	10人(29.4%)
まだ考えていない	5人(33.3%)	5人(20.8%)	2人(5.9%)

問14 問13で「八戸市内」～「その他の地域（東北地方、東京圏以外）」と答えた人にお聞きします。（「まだ考えていない」と答えた人は回答不要です。）

問13で答えた地域で、進学や就職を考えている理由を教えてください。

➤ 問12で「まだ考えていない」と答えた人以外の61人に、問13で回答した進学・就職先を考えている理由を伺った結果、以下の理由があげられました。

#### ■八戸市内

- 今の担任の先生にあこがれて小学校の先生になりたいから。
- そこまで八戸を出たいと思わないから。
- 就職の為に勉強をしたいから。
- 近くにある方が移動時間も少なくなるため、色々負担がかかりにくいから。
- 八戸市で働きたいから。
- 八戸から離れたくないから。
- 八戸高専専攻科に行くから。

#### ■青森県内

- 通院があるから。
- 近いし、支援金がでるから。
- 目標にあった大学があるため。
- 親元からあまり遠く離れたくないから。

#### ■東北地方（岩手県や宮城県など）

- 新幹線で帰省できるから。
- 東北大学に進学して研究をしたい。その後大学での研究を生かせるような企業に就職したいから。
- 県内には自分が入りたいと思う学校がなかったから。
- 仕事は医療系に進みたいので、医学部がある大学を考えているから。
- 地元に近いのに加えて、東北大学を筆頭に質の高い大学が多くあるからです。
- 将来の夢を成すために有利だと勧められたから。
- なるべく地元から離れたくないから。
- 関東まで行くのは不安だけれど、東北内なら実家にも帰りやすいし、東北大学という国立の大学もあるから。
- 八戸市よりもイベントなどが多く、課外活動にも今まで以上に取り組みそうだから。また、単純に少し都会に出て映画館やコンビニなどが身近にある生活を送りたいから。
- 教師になりたいから。

- 学部がその大学にしかないため。
- 地元に近いところだから。
- 住んでみたい土地だから。
- 研究室が魅力的で、行きたい大学があるから。
- 青森にはない学びたいことがあったから。
- 東北大学で野鳥(ガンカモ類)の研究がしたいから。

#### ■東京圏（東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県）

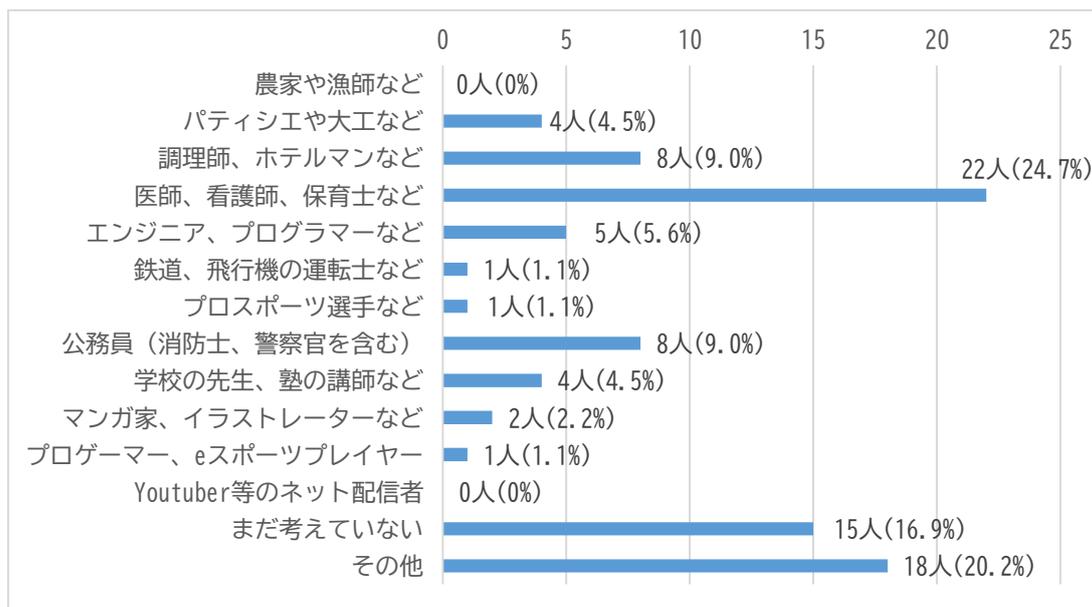
- 志望している学部で1番偏差値の高い大学がその地域にあるから。
- 学びたい学問の研究を行っている大学が関東圏にあるから。
- 将来の夢に必要な資格がとれる学校があるから。
- 文化、経済、全てにおいて活発な地域でスキルアップを行える地域に行きたいから。
- JRの新幹線の運転手になりたい。
- 進学校が多くあるから。
- 青森県内、国立大学が少ない、資格など、取れる大学専門学校が限られている。
- 将来ガーデンデザイナーになりたいので大都市で取り組んでいる緑化事業や庭などに感化されながら学んだ方がより自分のデザイン力を磨けると思ったから。
- 自分の学びたい分野が東京圏の大学にしかないから。
- 最低賃金が高いから。
- 自分が学びたい分野のレベルの高い教育を受けられる大学が首都圏にあるから。
- 有名な学校があって、今後の仕事にも生かすことができるから。
- 違った環境で大学生活を送りたいから。

#### ■その他の地域（東北地方、東京圏以外）

- 友達と一緒に暮らすため。
- 八戸市内には学びたい分野の研究室がないから。
- 学びたいことについて研究している教授がいるから。
- 地元がそもそも違う地方だから。
- 青森県以外の地域で生活してみたいと思ったから。
- 外国語を学びたいから。
- 八戸高校の学びを生かしたいし、将来いい職に就きたいから。
- やりたいスポーツのサークルがある。
- 魅力がある仕事や施設が多いから。
- 将来やりたいことを学べる学校があるから。
- より質の高い教育を受けられるから。
- 勉強してみたい内容があるレベルの高い大学があるから。

問15 将来やりたい仕事は何ですか。【1つえらぶ】

- 将来やりたい仕事について伺ったところ、一番多かったのは、「医師、看護師、保育士など」の22人(24.7%)で、次いで、「調理師、ホテルマンなど」、「公務員(消防士、警察官を含む)」の8人(9.0%)となりました。また、「まだ考えていない」と回答したのは15人(16.9%)となりました。
- 「農家や漁師など」の一次産業や「YouTuber等のネット配信者」は0人でした。



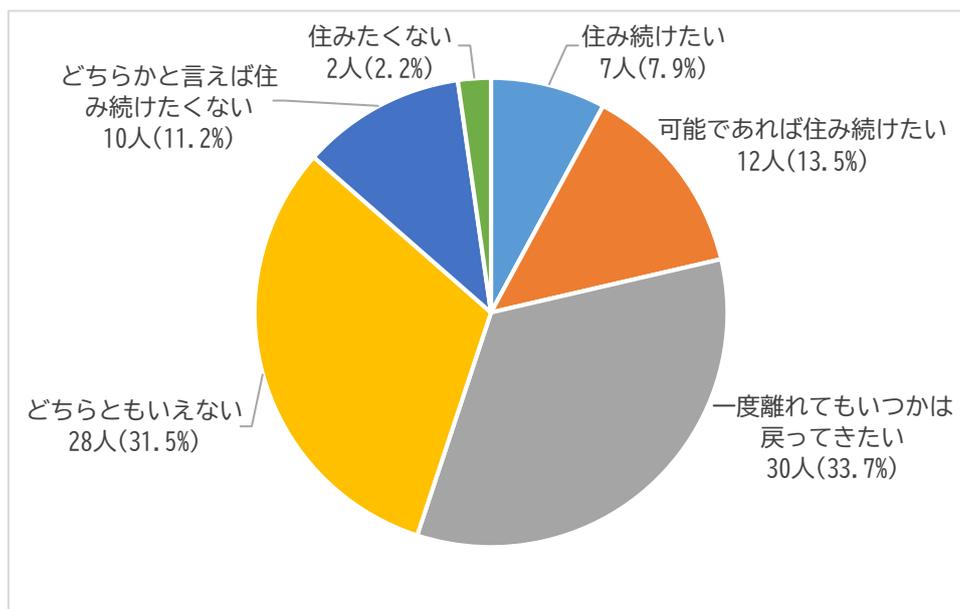
【その他の回答】

- ・研究者
- ・鳥類学者
- ・経理コンサルタントや税理士
- ・英語関係 など



**問17 今後も八戸市に住み続けたいと思いますか。【1つえらぶ】**

➤ 今後も八戸市に住み続けたいか聞いたところ、「住み続けたい」と回答した人は、7人(7.9%)、「可能であれば住み続けたい」と回答した人は、12人(13.5%)、一度離れてもいつかは戻ってきたいと回答した人は、30人(33.7%)、「どちらともいえない」と回答した人は、28人(31.5%)、「どちらかと言えば住み続けたくない」と回答した人は10人(11.2%)、「住みたくない」と回答した人は2人(2.2%)となりました。



**八戸市に住み続けたいと思う人の割合（年代別）**

	小学生	中学生	高校生
住み続けたい	5人(17.9%)	1人(3.8%)	1人(2.9%)
可能であれば住み続けたい	5人(17.9%)	6人(23.1%)	1人(2.9%)
一度離れてもいつかは戻ってきたい	8人(28.6%)	9人(34.6%)	13人(37.1%)
どちらともいえない	7人(25.0%)	6人(23.1%)	15人(42.9%)
どちらかと言えば住み続けたくない	3人(10.7%)	4人(15.4%)	3人(8.6%)
住みたくない	-	-	2人(5.7%)

問18 将来どのような人生を送りたいですか。以下の「人」・「モノ」・「環境」のワードを参考に、ご自由にお書きください。

➤ 将来送りたい人生について聞いたところ、以下のような回答をいただきました。

- 【人】友達と一緒に生活したい【モノ】可能であれば車がほしい【環境】良い条件の仕事をして平均的なもしくはそれ以上の暮らしがしたい。
- 老後に小さい喫茶店をやる。
- 自分のやりたい職業に就き家庭をもつ。
- 30歳くらいまで仕事を頑張って、そのあと結婚して子供を2人くらい産んで、大きな家を建てて、少し働きながら子供を育てて、お金を貯めてたまに旅行に行ったり、出来れば子育てしながら家で仕事したい。ペットも飼いたい。
- 子供やペットに囲まれて、好きな仕事に就き、自然豊かなところで暮らしたい。
- 職業と家族を両立させ豊かな生活を送りたい。
- 友人が多くて、広い家にすんで、お金持ちになりたい。
- 【人】家族関係、友人関係が良好、【モノ】特になし、【環境】好きなものがある程度の我慢で買える。
- 【人】家庭を持ち、子供と暮らす。【モノ】広さのある家を買って、車は大きめの物を買う。【環境】夢を叶える。好きなことをする。
- 新しいことに触れ、様々な人と交流して、日々が活気に溢れるようにしたい。
- 【人】家族、【モノ】一般の家、【環境】人の役に立つ環境。
- お金をたくさん稼ぐ仕事について豊かな生活を送る。
- 東京圏で一軒家を買えるくらいの給料の職につき家族と休日は公園で遊ぶような楽しい人生。
- 【人】家族、【モノ】バイク、【環境】好きな仕事につく。
- 好きな仕事に就きたい。
- 八戸で一軒家を買って、子育てをする。
- 【人】大学や職場の人と良好な関係を築きたい。【モノ】楽器を沢山揃えたい。【環境】研究職に就きたい、一人暮らしをしたい。
- 家庭を持つ、旅行に行く、都会に住んでいる。
- 家族と一軒家に住んで仲良く住みたい。
- 好きな仕事につき自分ができることを生かした事業をしたい。
- やりたい仕事に就いてお金を稼いで、自分のお家を建てたいです。
- 人付き合いを良くして、不便のない生活。いつでもそばに犬がいる人生。
- 健康に、仕事を頑張ればいい、価値観や視野が常に広がるような生活がしたい。
- 家族は持つか分からない。家は実家を引き継ぐでしょう。好きな仕事に就いているでしょう。下手すれば八戸を出ている。

- ずっと一緒に暮らすようなパートナーである女性と出会い、彼女と子どもをつくり、彼らとともに自分たちの一軒家で暮らしていきたいです。加えて、自分の長所を思い切り活かしながらよりよい社会を実現できるような仕事に就きたいです。
- 【人】友人や人望で困らない人生を送りたい。
- 就きたい仕事に就き、マイホームをたて、家族とペットとともに幸せに暮らす。
- 楽しく生きる。
- 【人】家族、友達、【モノ】家、【環境】可能なら海外。
- 希望の職業に就き、仕事と家庭生活を両立した生活をしたい。
- やりがいのある仕事をする。
- 広い土地でたくさんのペットに囲まれて、好きな仕事をする。
- 自分が安心して暮らすことができる場所で、やりたいと思える職業に就いて、たまに息抜きもしながら生活していきたい。
- 安全に暮らせる。
- 【人】家族、友人、子供、仲間、【モノ】家、車、【環境】医療機関の充実、街の交通整備、機関、やりがいの感じる仕事、金の充実、平和であること。
- 【人】家族、【モノ】家、車、【環境】好きな仕事に就く、お金持ちになる。
- 家族とあまり離れて暮らすことなくペットを飼って(猫)好きな仕事に就きいい家を持ちいい車を持ち他の人のことを考えるそんな生活を送りたい。
- 好きな仕事に就いて誰かのためになることをしたい。
- 友人や家族と楽しく過ごして、家や車を持ち、お金に不自由なく、簡単な仕事につく
- 明るく楽しい環境で、必要最低限のものと人間関係で気合いで長生きする
- 【人】家族、子ども、友人、【モノ】いえ、くるま、【環境】好きな仕事に就く、幸せな生活をする。
- 【人】家族、子ども、友人、ペット、【モノ】家、車、【環境】自分にあった仕事に就く、都会に住む。
- 親友や家族といっしょにアパートに住んで好きな仕事で成功したい。
- 【人】家族、子供、友人、推し、【モノ】家、車、【環境】やりがいのある仕事につく、お金持ちになる。
- 家族と安心して暮らしていきたい。
- 家族がいて家を持ち好きなことを生かした好きな仕事につきたい。
- 自由で楽しい人生。
- 短く太く。
- 家族、子供、家、車 関心があることを増やしたい。
- 【人】たくさんの人とコミュニケーションをとり、様々な価値観を知って視野を広げるために、初めての人と出会う機会を多く持ちたい。【モノ】家の形などに特にこだわりは無い。【環境】近くに気軽に買い物を出る場所がある、映画館が近い。

- お金持ちになる。
- 趣味が同じ友人を持っていて好きな仕事に就く。
- 【人】家族、【モノ】家、【環境】好きな仕事に就く。
- 【人】家族、子供、ペット、友人、地域の人、【モノ】趣味、家、車、【環境】夢の仕事に就く、病気にならない、生活に困らない。
- 子どもをつくって、便利な家で周りに子育て環境や文化芸術の多い街に住みたい。
- 結婚し、定年退職後自分のお店を持つ。
- 家族みんないる人生。
- 自分の好きなことにお金を使えるようにする。
- 環境を大切に気ままにいきたい。
- ペットと一緒に暮らしたい。
- 家族、お金持ちになる。好きな仕事につく。
- お金に困らない。
- 好きな仕事に就く。家族を持つ。
- 自分が好きなことをしている。
- 庭が広い土地を購入して、広いドッグランを作り、たくさんのペットと暮らしたい。
- 友人に恵まれ、豪邸に住みたい。
- お金持ちになって幸せに暮らす。
- 家族を作り家を建てるために資格をとりお金に困らないようにしたい。
- 好きな仕事でお金を貯めて1人旅をする。
- 生活に困らない程度の収入で、何より生きがいがあり、好きなことをして、楽しいと言える生活を送りたい。
- 1人で自分のやりたいように生きる。
- 休みの日に友達や家族と幸せにすごしたい。お金に困らない生活をしたい。
- 【人】家族、友人、ペット、【モノ】家、車、【環境】好きな職について、好きなことができるようになるまで稼ぐ。
- 【人】犬、家族、友人、【モノ】車、服、コスメ、【環境】ライブ、本、コスメ、服。
- 好きなものに囲まれた暮らしがしたい。
- 【人】結婚しない、【モノ】家 車、【環境】お金持ち。
- 好きな仕事につきたい。
- 好きな仕事に就き、好きなことをして過ごす。
- 結婚する、家、お金持ち。
- 家庭を持ち、一軒家に住む、就職は青森に戻ってきて、地域の発展に貢献できるような仕事をする。
- 好きな仕事に就きたい。
- いろんな人に囲まれて、やりがいのある仕事できて、楽しく生活できる。

- 信頼できる友人をもち、モノに縛られず、フラットな人生を送りたい。
- 【人】家族【モノ】家【環境】両親のそばで、ゆっくり過ごしたい。
- 少しでも地域に貢献する。
- お金持ちになる。

問19 八戸市のことを県外の人や海外の人に紹介するとしたら、あなたはどんなことをアピールしますか。

➤ 八戸市のアピールポイントについて伺ったところ、以下のような回答をいただきました。

- 種差海岸の海が綺麗なこと。
- 種差海岸などの自然。
- 楽しいお祭りがたくさんある。
- 海も山も近くにあり、美味しい食べ物もある。夏は三社大祭というお祭り、冬はえんぶりがあがる。温泉も沢山あり、スケートも盛んなところですよ。
- 八戸市の美味しい食べ物やお店、観光地をアピールします。
- 新鮮で美味しい魚介類を食べることができ、中心街には飲み屋が連なっていること。
- おいしい食べ物がいっぱい。
- 魚が美味しい、伝統的な工芸品がある、など。
- 三社大祭が行われる。
- 伝統的な行事、祭りが各地域で守られていて、地区ごとに少しずつ異なる特色を持つこと。海の幸に恵まれ、自然に親しめる環境が広がっていること。
- えんぶりがある、三社大祭がある。
- せんべい汁、魚、食が美味しい。
- アピールするところはない。
- せんべい汁が美味しい。
- 八戸せんべい汁をアピールする。
- 蕪島のうみねこについて、南部せんべいについて。
- 新鮮な水産物と海岸沿いの美しい景色。
- えんぶりや三社大祭などの祭りが多数あるまち。
- 漁業が盛んで海が近く空気も綺麗な住み心地がいい街です。
- 工業が盛ん、三社大祭、種差海岸、せんべい汁、水産加工が盛ん、イカが美味しい、海が綺麗、えんぶり、菊の花を食べる事！
- 水産業や工業が発展しているところと、館鼻朝市、三社大祭について。
- 自然と文化が共存しあう町です。そんな町はなかなか無いですよ。
- 八戸は海に根ざした都市であることです。種差海岸や太平洋などの豊かな自然のおかげで、イカやサバなどの豊富な水産資源を活かして、北日本造船やマルヨ水産などの製造業などが盛んに行われている都市はあまり例を見ないと思います。
- 朝市。
- 海山川があり、自然豊かで空気と特産物がおいしく、親切なところ。南郷ジャズフェスティバルが素晴らしいところ。

- 交通アクセスがよく、歴史的背景もある街。
- 海産物が有名で郷土料理はせんべい汁。
- 海産物や郷土料理が美味しい。
- おいしい海産物と美しい海があること。
- 好きなどころは沢山ありますが、まず司馬遼太郎さんが「どこかの天体から人がきて地球の美しさを教えてやらねばならないはめになったとき、一番にこの種差海岸に案内してやろうとおもったりした。」と言ったように、私も種差海岸の、青い海と緑の芝生の美しい景色を一度見て欲しい。そして気持ちの良い天気の日にお日様に当たり、波やウミネコの声を聴きながら芝生地で寝そべってみたいなあ。
- 水産が盛んであること、自然が豊か。
- 海に面していて、漁業が盛んなこと。
- イカが美味しい。魚が美味しい。
- 食のまちであること。たくさんの穴場スポットがある。知れば知るほど面白い市であること。常に市を良くしていこうと前進し続ける市であること。
- マチニワ、せんべい汁など。
- 水産業が昔は栄えていた。いまもまあまあなところ。
- 三社大祭や是川縄文館などをアピール。
- 海鮮料理や三社大祭の事をアピールしたい。
- とても綺麗な町です。
- イカやせんべい汁！
- 田舎ならではの人の優しさ。
- グルメや朝市やえんぶり。
- 朝市をアピール。
- 魚介が美味しい街であること。
- 中心街付近には無いが、近くの市町村に行けば、果物狩りなど自然を感じられる場所があるところ。八戸公会堂で、人気の歌手から歌舞伎などの伝統芸能、オーケストラまで様々な公演を鑑賞することが出来る。三社大祭という、山車作りやお囃子などの人々の多大な努力が見られる、とても素晴らしいお祭りがあること。
- 八食センターやこどもの国のこと。
- 自然と触れ合える人との距離が近い豊かな街。
- 縄文のことについてアピールします。
- うみねこが有名。
- 八戸市は港町なため、新鮮な海産物を味わうことができます。毎年夏に開催される「八戸三社大祭」、年明けに見られる「えんぶり」など季節ごとのイベントがあり、どんな季節に訪れても、四季とともに楽しむことができます。
- ラビアがでかいよ。

- 食べ物が美味しいこと。
- 朝市や海産物。
- 蕪島、種差海岸、自然の素晴らしいところ。
- 朝市、アイスホッケー。
- 自然がたくさんある。
- 郷土料理とお祭り(三社大祭・えんぶり)。
- 魚介類が豊富に取れる、海が近い。
- 三社大祭、えんぶり、食べ物、朝市。
- 海があり、種差海岸や蕪島などの観光名所や、特産物などの紹介をする。
- ビジネスマンのベットタウンでもある点。
- 海が近い。
- 自然がいっぱいですよ～。
- 食事が美味しい。(魚介類、酒)
- 自然がある、朝市が最高。
- いろんなお祭りと美味しいご飯があること。
- 自然が豊か。
- ホタテ。
- 国宝があることや自然が多いこと、郷土芸能など。
- 食べ物が美味しい。
- スケートリンクがたくさんある。イカ、サバなど水産物がたくさんある。街中に建物がたくさん、朝市が大規模。
- 現在の八戸市の中心街を整備したのは八戸藩であり、八戸藩がなかったら今の八戸という町はなかったと思う。八戸藩のまちづくり、藩を幕末まで存続させたことを伝えたい。
- イカの漁獲量が多い 館鼻朝市の魅力。
- 美味しい海産物・南部弁のあたたかくてかわいい響き・種差海岸。
- 工業から漁業、自然まで様々なものが1ヶ所に集まるカオスな街。
- 種差海岸がきれい、fish(魚)いっぱい!
- お祭り、海、種差海岸、建物、食べ物、観光。

問 20 八戸市がこれからどんなまちになったらいいと思いますか。ご自由にお書き下さい。

➤ 今後の八戸市の姿について伺ったところ、以下のような回答をいただきました。

- 人口が増えて商業施設が増えて賑やかまちになったらいいのかなと思います。
- 本やスポーツなど、色んなイベントを行って中心街に活気を取り戻す。
- 子どもに対しての政策がしっかりしているため子どもがたくさんいる楽しいまち。
- 大きなショッピングモールがあり、出かける場所や、友達と遊ぶ場所があり、中心街も沢山の人が賑わって欲しい。
- 勉強したい人が、東京に行かなくても勉強できたり資格が取れる大学や専門学校があれば、親元を離れずに八戸にいられる。
- 出来れば将来も八戸で、不便なく生活していただけることを願います。
- みんなが仲良く共存できる、他県からも有名な場所と思われるような街になってほしいです。
- 小学生のスポーツ発展、八戸の伝統文化に親しむ人が増えたらいいと思う。
- にぎやかな街。
- もう少しだけでも中高生が集まれる場所が多くて、様々な世代の人々が住みやすく、活気あふれる街。
- 挨拶しても無視されないまち、長く住み続けることが出来るような、政策や建物等の設備が整ったまち。
- SNS などを用いて、八戸市の魅力に若者が気づく機会が多くなるといいと思う。
- みんなが笑顔になれるまち。
- 経済活動が活発なまち。
- どの世代の人も住みやすい、楽しい、八戸にいたいと思えるような魅力があるまち。
- にぎやかなまち。
- ネット回線・環境が良くてきれいなまち。
- 中心街と八戸駅前に活気があるまち。
- 今以上に中心街やイベントで活気が溢れる街。
- 人口が減少しているのは食い止めなければならないと思う。だが日本全体で人口が減少しているため、すぐには増えないのが現状であると思う。そのため新幹線や飛行機を活用して八戸に観光客をもっと呼び込みその収入で、人口減少における税収の減少をカバーできるような街になっていけばいいと思う。
- すごく明るくて楽しいまち。
- 今よりも活性化した街で空き店舗や空き地などを新しい企業や店舗を入れた活性化したまちになってほしいです。
- もっと給料がもらえる街になって欲しいです。工業産業だけでなく、科学工学の仕事、

医療系の工場ができたりとか、仕事の種類が増えて欲しい。働く選択が増えれば、将来、八戸市で暮らしたいと思う。あと映画館はあった方がいいです。市なのに映画はとなり町に行くのは残念な事だと思います。将来、八戸で映画が見れるといいです。

- SDGs に優しく綺麗なまち。
- 八戸にいる人が口を揃えて誇れるところが1つだけでもあるようになればいいと思う。
- 商業はこれ以上衰退するとまずいと思うので、商業施設であふれる町になって欲しいですよ。娯楽施設も誘致してほしいです。遊ぶところが無いんですもん、若者はどんどん出て行きますよ。
- 市民が市の魅力をたくさん知っているまちになればいいと思います。市民が市に誇りをもつことが、なによりも大切なことだと思います。
- 賑やかで発展しているまち。
- 六ヶ所のような研究所の誘致をして学術都市を目指す。大型商業施設、アミューズメントパーク、さまざまなコンサートや大規模なイベントなどたくさんの方が訪れ、移住をしたくなるようなまち。
- 不便さを感じないまちっていうのは限りなく難しいけれど、学生が楽しめるかつ旅行者らが増えて永住してくれる人が増えればいいなと思います。
- 老若男女問わず、たくさんの方が住める街。
- 経済も街も発展したらいいと思う。
- 住みやすい環境のあるまち。
- 人口が増えて東京にあるような店や娯楽施設が建ち、若者で賑わうまちになってほしい。
- 100%全員は正直無理だと思うので、限りなく 100%に近くを目指して、市民が安心して楽しく暮らせるようなまちになればいいなと思います。
- 医療関係、福祉がよりよく、利用できる。
- 交通が整備され、常に移動がしやすい町であること。
- 産業が発展して、経済的に良い状態である町。
- もともとある、自然、漁業、農業を町づくりに生かしていること。
- 自然とのバランスが保っている。
- 便利で自然も大切にすまち。
- 今まで紡いできた漁業や自然、人との繋がりを活かしつつ新しい人が事業を起こしやすい市になったらいいなと思う。
- 人口が増え、経済がもっとまわり、平和な町。
- 活気のある街になったらよい。いまは活気がない。
- 明るくみんなが幸せに過ごせるまち。
- 今よりも活気のあるまち。
- 人間関係が良好で子育てのサポートが充実しているまち。

- とても活気のある町。
- 安心して安全な八戸にしていきたい。
- 人が減っても賑わいを保てる街。
- 活発な街。
- 経済的に豊かで子どもと若者が溢れているまち。
- 八戸は、朝市や八食センターなどが観光地ですが、移動が不便で、また、朝市を見た後、すぐに行ける場所がなく、時間を持て余す。土曜、日曜だけでも、朝から午後まで、沢山観光できる場所を増やす、交通の便を増やす。
- 様々な人と関わる機会を持ち、色々な職業の話や自分の興味関心について、学校や世代を超えて直接気軽に話し合うことの出来るまち。
- 平和を願います。
- もっと活気溢れる街でありながら憩いの場所が多い町。
- 安心できる町。
- 景気が良い街。
- まず映画館が欲しいです。
- 市内での催し物が増え、活気的になるようなまちになったらいいと思います。
- みんなが幸せに生きることが出来る八戸市になればいい。
- どこかで書きましたが、シャッター街となって寂しくなってしまった場所が多いと感じるのでこれからの事業もしくは店舗を出店する上で活用してってもらえたらいいなと思います。楽しい思い出を作らせてもらっているのも、もっと、サービスやインフラが充実し、どんな人でも楽しく過ごせるまちになるといいです。
- 豊かな町になったら人口も増えて一石二鳥だと思う。
- 平和で楽しいまち。
- 県外からも移住したくなるような街。
- 遊べるところが増えたらいいなと思う。
- もっと多くの観光客などが訪れるようなまち。
- 犬が散歩できる公園が増えてほしい。ペットと一緒に避難できる避難所があったら嬉しい。
- サウナ施設が増える、観光客が増える。
- 自然豊かな街になったらいい。
- 子供（0歳から高校生くらいまで）が体を動かして健康的に楽しく遊ぶところがある街になってほしい。
- 高校生までの学費の無償化→その浮いたお金を習い事や十分な食費に充て、将来の糧にしたい。食べ物の高騰がすごいけど働き盛りの親世代も満足いく食事をしてほしい。
- 中心街に若い人たちがたくさんいる街。
- 全国で催されるイベントや展覧会が来るまち。

- 人もまちも充実しており、たくさんの人がずっと住みたいと思えるまち。
- インフラ等の改善により受け皿がより良いものになればおのずと人も集まるだろう。
- 施設建設だけでなく魅力的なお店を作るのにお金を使ってほしい。
- 中学生や高校生が遊びに行くための交通費を安くしてほしい。
- お店が多く、交通手段に困らないまち。
- 若者が遊べる場所（映画館など）、全ての人が暮らしやすいまち。
- 人と市場が賑わうまち。
- 違う所に行かなくても楽しいことや良いことがたくさんできる街になってほしい。
- 観光で訪れたいくなるような魅力ある市。
- みんなが笑顔な八戸市。
- 積極的に新しいことに取り組み、よくないところや足りないところを改善していく、勢いのあるまち。
- 中心街がもっと活気あるところになればいい。中心街に無料の駐車場があると遊びに行きやすいです。
- 中心街をもっと活性化して行って、中心街でいろいろなものが揃えられるまち、駅から中心街までのアクセスがいいまち。
- 若者も増えて、その他の世代も暮らしやすく、八戸の遺産(合掌土偶や根城など)や蕪島などにもっと目を向けた街になってほしい。
- 色々な魅力が増えて、青森といたらと言ってもらえる市。
- 育児や介護が楽なまち。若くて活気のあるまち。
- 漁業が盛んで、海沿いの変化を楽しめるまち。朝市とお風呂屋さんが楽しめるまち。三社大祭とデコトラが走るまち。温暖化でも住みやすいまち。
- 地元の産業がより発展するまち、外部から住む人が増えて活気が増えるまち。
- やりたいことが選べるまち、交通の便がよくて居場所が多いまち、大きなアスレチックコースなどがあって楽しく遊べるまち。
- にぎやかで明るいまち、たくさん協力できるまち、笑顔になるまち。